

行政センター庁舎老朽化対策の検討・実施状況について

老朽化対策が必要な行政センター庁舎について、現在の検討・実施状況を報告します。

記

1. 湖陵庁舎

<対応方針> (H31年3月20日全員協議会報告)

現庁舎を引き続き利用し、一部耐震補強工事を実施する。

○整備概要(案)

耐震工事〔概算経費〕約25百万円

<実施状況>

令和2年度(2020)に耐震補強設計をし、令和3年度(2021)に耐震補強工事を実施予定。

2. 斐川庁舎

<対応方針> (H31年3月20日全員協議会報告)

耐震性に問題のない「西館」に必要な面積を増築し、斐川行政センター庁舎とする方向で準備を進める。

また、現庁舎や廃止の方針となっている斐川文化会館が有している市民文化活動・集会機能、防災機能などを確保するため、多目的棟の整備を併せ検討する。

○施設概要(案)

〔想定面積〕

〔概算経費〕

斐川行政センター(西館増築)

約800㎡

約80百万円

多目的棟(市民文化活動・集会・防災等機能)

…具体的な施設の規模、経費等については今後検討します。

(※1,000㎡の場合は約400百万円)

○整備・移転等のスケジュール(案)

おおむね5年以内(R5(2023)年度まで)に整備・移転を完了したい。

<検討状況>

① 自治協会連合会第2回定例会(H31年3月26日) 全協資料に基づき説明

② 第1回自治協会連合会(R1年5月23日) 整備案を説明

③ 第2回自治協会連合会(R1年6月28日) 検討委員会設置決定

④ 第3回自治協会連合会(R1年8月30日) 検討委員会メンバー選出

検討委員会メンバー16名(自治協会連合会、商工会、文化協会、体育協会等で構成)

⑤ 第1回庁舎等整備検討委員会(R1年10月4日) 整備案を説明

⑥ 第2回庁舎等整備検討委員会(R1年12月5日) 整備案について検討

⑦ 第3回庁舎等整備検討委員会(R2年2月17日) 整備案について検討

※現在は、主に多目的棟についての具体的な整備案を検討中。

<主な意見>

- ・斐川地域にふさわしい施設にしてほしい。
- ・庁舎については、老朽化が著しいため、すぐにでも着手してほしい。
- ・多目的棟については、文化活動のためにステージ・音響・照明について考慮した施設にしてほしい。

3. 平田庁舎

<対応方針> (H31年3月20日全員協議会報告)

平田コミュニティセンターとの複合施設として庁舎機能を整備し、施設の相互利用による効率的な機能発揮をめざす方向で準備を進める。

また、合築により会議室等の施設を共有することになるが、避難所としての防災機能や、廃止を予定している平田勤労青少年ホームが有する集会機能などを補完するための一定のスペースを有する多目的棟の整備を検討する。

○施設概要 (案)	[想定面積]	[概算経費]
平田行政センター	約 650 m ²	} 約 600 百万円
平田コミュニティセンター	約 850 m ²	
計	約 1,500 m ²	

多目的棟 (集会・防災等機能)

…具体的な施設の規模、経費等については今後検討します。

(※500 m²の場合は約 200 百万円)

○整備・移転等のスケジュール (案)

おおむね 5 年以内 (R5 (2023) 年度まで) に整備・移転を完了したい。

<検討状況>

- ① 第 7 回平田地域自治協会長会 (H31 年 3 月 22 日) 全協資料に基づき説明
 - ② 第 1 回平田コミュニティセンター施設検討会議 (R1 年 7 月 17 日)
整備案を説明 設置要綱、役員、検討項目、検討部会について決定
 - ③ 第 2 回平田コミュニティセンター施設検討会議 (R1 年 11 月 8 日)
各部会の検討状況について意見交換
 - ④ 第 4 回平田地域自治協会長会 (R2 年 2 月 18 日) 検討会議の状況について説明
 - ⑤ 第 3 回平田コミュニティセンター施設検討会議 (R2 年 2 月 19 日)
各部会の意見取りまとめ
- ※現在は、複合施設や多目的棟についての具体的な整備案を検討中

<主な意見>

- ・子供や若者が多く利用できるような、また、平田の新たな拠点となるような施設にしてほしい。
- ・検討会議の意見・要望を可能な限り取り入れてほしい。
- ・多目的棟について、避難所機能等の充実のため、もう少し大きなものにしてほしい。